

令和6年度「心と命のサポート事業」(出前授業)講師リスト

No.	講師	対 象	オンライン	講演について
1	東森 二三子 (ひがしもり ふみこ) 【NPO法人ミントハウス】	県内 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	助産師。 親から子へと紡がれていく命のつながりや家族の大切さ、生命誕生を通しての親の思い、命の大切さを話し、一人一人がかけがえのない存在であることを伝えます。
2	東海林 みゆき (しょうじ みゆき) 【生きテクサポート /Life is】	県内 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	助産師。包括的性教育を20年行っています。小さな小さな受精卵から幾多の困難を乗り越えたあなたたちはすでに十分強く、人と比べる必要のない唯一無二の存在であるというメッセージを核とし、一度きりの人生をどう生きるのか、問題が起こった時には、自分だけでなく他者と共に幸せになるためにはどうすればよいのか、考える力、伝える力、行動に移す力などを育みます。
3	上村 茂仁 (かみむら しげひと) 【ウイメンズクリニック かみむら】	県内 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	婦人科医。授かった命ではなく生きるために手にした命であることを伝えます。また、命の終わりは死であることから死についても語ります。親に虐待されている子どもやいじめにあって被害者も含め、全ての子どもに伝わるメッセージを送ります。 ※講演実施は木曜・日曜・(祝日)
4	富岡 美佳 (とみおか みか) 【岡山中央病院】	県内 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	助産師・おかやまライフスキル研究会会長。 生きる力「ライフスキル」について、ワークを交えて講演を行います。コミュニケーションスキル、対人関係スキル、ストレス対処スキルなどを学びます。また、誕生についてのシナリオ劇などを通して命について考える授業を実施します。
5	安田 和広 (やすだ かずひろ) 【公益財団法人岡山 県臓器バンク】	県内 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	いのちのリレーである臓器移植医療を通して、臓器移植に係る4つの権利(「提供する」「提供しない」「移植を受ける」「移植を受けない」)や生命の大切さなど、自分自身の問題として受け止めるとともに、家族など他者の立場に立って考える授業を実施します。
6	山下 明美 (やました あけみ) 【CAPプロジェクトお かやま】	県内 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	子どもがいじめや虐待、誘拐等の様々な暴力から自分の身を守るための知識や方法等をワークショップ形式で身に付ける学習を実施します。
7	おかやま犯罪被害者 サポート・ファミ リーズ	県内 小学校 中学校 高等学校	可	犯罪被害で子どもを亡くした遺族。 命の大切さを訴える「命の授業」等の活動を広く展開しています。子どもの自尊感情を育むことの大切さや、「子どもを被害者にも加害者にもしないために」といったメッセージを伝えています。
8	岡山地方法務局・ 岡山県人権擁護委 員連合会	県内 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	不可	人権擁護委員が中心となって、いじめやデートDVについて考える機会を提供することにより、児童・生徒が相手への思いやりや命の大切さを実感できる取組を県下各地で実施しています。

9	社会福祉法人 岡山いのちの電話 協会	県内	中学校 高等学校	不可	岡山いのちの電話協会のスーパーバイザーが、「いのちの大切さ」「傾聴について」「思春期からのこころの健康」等をテーマにして、講演、ワークを実施します。
10	岡山弁護士会	県内	小学校 中学校 高等学校 特別支援	可	子どもたちに個人を尊重する自由で公正な民主主義社会の担い手となってもらえるよう、法教育の視点から「いじめ予防授業」を実施します。 ※小学校5・6年生以上対象
11	公益財団法人 岡山県獣医師会	県内	小学校	不可	動物を通し、児童が命の大切さを学びます。 スライドを使ってのお話30分～40分。連れて行けるモルモットがいれば、モルモットとのふれあい教室40分ぐらい。ふれあい教室では、心音聴取や抱っこ、えさやりで動物も同じ生き物であることを感じ、命を実感してもらうとともに思いやりの心を育みます。
12	中井 志穂 (なかい しほ) 【岡山県精神科医療 センター】	県内 新規	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	精神科認定看護師。性暴力被害者対応看護師。 子どもの心の健康や発達段階をふまえた自己理解・他者理解を通して、相手との境界線や自分も相手も大事にする方法を伝えます。また性暴力、デートDVなどの基本的な知識を伝え、加害者・被害者にもならないことを目標にした性教育や、もし被害に遭った時の適切な対応など、年齢や理解度に応じた予備知識を伝えます。
13	鳥越 千裕 (とりごえ ちひろ) 【ダイジーライフ】	県内 新規	小学校 中学校 高等学校	可	性教育アドバイザー・看護師。 命を守るには自分や他者の存在に対するポジティブなイメージ、正しい知識、大切なものに気付く力が必要と考えます。「性教育は最高のプレゼント」「楽しく学ぶ」をモットーに、自分自身や他者を大切に、自分らしく幸せに生きるための方法を命の誕生・多様な性・防犯・死生観など様々なテーマを通して生と死を身近に感じる授業を実施します。
14	小森 美登里 (こもり みどり) 【NPO法人ジェントル ハートプロジェクト】	県外	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	元文部科学省いじめ問題アドバイザー。現在は滋賀県いじめ対策研究チーム会議の委員。講演を聴いた一人一人が振り返りをし、心の存在に気付くことにより、予防へとつなげます。
15	高橋 聡美 (たかはし さとみ) 【中央大学人文科学 研究所】	県外	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	元防衛医科大学教授。 自殺予防教育で心の痛みの気付き方、SOSの出し方を授業で伝えていきます。
16	本郷 由美子 (ほんごう ゆみこ) 【グリーンパートナー歩み】	県外	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	池田小学校事件の被害者遺族、阪神淡路大震災被災者。 命の重さ・大切さを伝える講演や授業を全国各地で行っています。講演は、「命の価値」「命の有限性」「生きる力」「共に生きる」4つの柱で内容を構成。生命の尊重の気付き、生きる喜びや「いのち」を実感することで、自他を大切に作る心、思いやる心、生きるためのたくましい心の育成をねらいとしています。
17	尾角 光美 (おかく てるみ) 【一般社団法人リヴオン】	県外	小学校 中学校 高等学校	可	リヴオン代表理事。 いのち(生と死)について改めて見つめ直し、自分のいのちや心の守り方を一緒に考える授業を提供しています。自身が母を亡くした体験や遺児たちのメッセージ(朗読)を聴くことで、今ある家族やいのちを実感できたという感想が多いです。
18	竹内 清文 (たけうち きよふみ) 【レインボーハート okinawa】	県外 新規	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	可	男性同性愛者の当事者。LGBTQ・性の多様性をテーマに自分らしさや多様性尊重の大切さを伝え、一人ひとりの人権尊重の意識を高める講演を実施。男らしさ・女らしさではなく自分らしさの大切さを伝えていきます。発達段階が上がるにつれ、講演内容に性やLGBTQという言葉や人権課題を含め、お互いの人権や命の大切さを考え、安心な学校や社会づくりのためにできることを考えます。※対面講演は10月～11月初旬のみ